

発議案第4号

平成29年9月15日

市原市議会議長 菊岡多鶴子 様

提出者	市原市議会議員	保坂好則	⑩
賛成者	市原市議会議員	菊地洋己	⑩
	同	塚本利政	⑩
	同	二田口雄	⑩
	同	宮国克明	⑩
	同	永野喜光	⑩
	同	小沢美佳	⑩

#### 議案の提出について

下記の議案を別紙のとおり、会議規則第14条第1項の規定により提出します。

#### 記

- 1 核兵器廃絶と世界平和を求める意見書について

## 核兵器廃絶と世界平和を求める意見書

本年 7 月、国連において核兵器の使用や保有などを法的に禁ずる核兵器禁止条約が採択された。

このことは、核兵器の「非人道性」を強調することで国際世論を喚起し、人類共通の願望である世界の恒久平和について考える契機となった。

日本は唯一の被爆国として、世界平和に果たす役割を認識し、貢献する必要がある。

一日も早い核兵器廃絶という悲願の実現に向け、核保有国と非保有国との平和的交渉が進むために必要な役割を果たすことが望まれる。

政府においては、日本国憲法の平和主義に基づき、国連憲章の理念に沿って国際世論を広げ、平和的解決に向け、全力を尽くしていただくよう強く要請する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

(理由)

世界の恒久平和を実現するため。

(提出先)

内閣総理大臣 外務大臣 衆議院議長 参議院議長